



福岡医発第 2324 号 (地)  
平成 28 年 11 月 17 日

各 医 師 会 長      殿

福岡県医師会  
会長 松 田 峻一良  
(公印省略)

福岡県認知症医療センター朝倉記念病院  
「福岡県地域住民・家族介護者向け認知症公開講座」の開催について (ご案内)

標記の件につきまして、福岡県認知症医療センター朝倉記念病院より通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本講座は、地域医療介護総合確保基金人材確保分における「福岡県地域住民、家族介護者向け認知症公開講座事業」として開催されるものです。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

#### 記

研 修 名 「認知症高齢者を地域で見守るために」  
と き 平成 29 年 1 月 14 日 (土)  
14 : 00 (受付 13 : 30 より)  
と こ ろ 朝倉市総合市民センター ピーポート甘木  
朝倉市甘木 198-1  
問合せ先 福岡県認知症医療センター朝倉記念病院  
朝倉郡筑前町大久保 500  
TEL : 0946-22-1014 担当 : 中神

---

小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也  
会長 白石恒明

平成 28 年 11 月吉日

関係機関各位

福岡県認知症医療センター  
朝倉記念病院  
センター長 末次 基洋  
(公印省略)

「福岡県地域住民・家族介護者向け認知症公開講座」のご案内

深秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、福岡県認知症医療センター朝倉記念病院の活動につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当センターは、高齢者の介護並びに認知症に対する正しい理解を深め、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう地域での支え合い体制を整備するために、下記の内容で映画上映会を開催いたします。

当センターといたしましては、この機会に多くの皆様にご参加頂きたく、チラシを送付させていただきますので、ご周知して頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

研修名 : 認知症高齢者を地域で見守るために  
日 時 : 平成 29 年 1 月 14 日(土)  
14 : 00 ~ 16 : 00 (受付 13 : 30 ~)  
会 場 : 朝倉市総合市民センター ピーポート甘木 中ホール  
(朝倉市甘木 198 番地 1)  
内 容 : 別添チラシのとおり  
(当日、手話通訳あり)

以上

(問い合わせ先)

〒838-0825

福岡県朝倉郡筑前町大久保 500 番地

福岡県認知症医療センター朝倉記念病院

担当 : 中神法子 (精神保健福祉士)

電話 : (0946) 22-1014 (専用電話)

FAX : (0946) 24-6446

e-mail : [monowasure@uraume.jp](mailto:monowasure@uraume.jp)

URL : <http://uraume.jp>

認知症高齢者を地域で見守るために

## 「映画上映」

# 長編動画 **毎日が アルツハイマー**



©2012 NY GALS FILMS

入場  
無料

定員300人

平成29年

**1月14日(土)** 受付 13:30～  
開演 14:00～16:00

場所

**朝倉市総合市民センター  
ピーポート甘木 中ホール**

(朝倉市甘木198番地1)

対象者

介護されているご家族や医療・介護職等、  
認知症に興味のある方

申込方法

電話またはチラシ裏面FAXにて申し込みをお願いします。

内容

### ●映画上映

**「毎日がアルツハイマー (90分)」**

### ●ミニ講話 福岡県認知症医療センター 朝倉記念病院 センター長 末次基洋

当日映画字幕  
手話通訳あり

会場の駐車場に限りがありますので、  
お近くの方同士のお車の乗り合わせや  
公共交通機関のご利用等、  
ご協力をお願い申し上げます。

主催：福岡県認知症医療センター  
朝倉記念病院  
共催：福岡県医師会  
後援：福岡県・朝倉市・筑前町・  
東峰村・朝倉医師会

お問い合わせ先

福岡県認知症医療センター 朝倉記念病院

福岡県朝倉郡筑前町大久保500番地

**☎(0946)22-1014** (専用電話)

FAX: (0946) 24-6446

e-mail: monowasure@uraume.jp

URL: <http://uraume.jp>

# 長編動画『毎日がアハツハイマー』



©2012 NY GALS FILMS

『毎日がアハツハイマー』の構成は、2009年からのエピソード時系列を軸に、2011年3月11日の東日本大震災を折り返し点に、母の＜喜怒哀楽＞を通して、母のアハツハイマーの世界を描くものである。

## プロローグ

2009年9月22日、母は、79歳になった。母は、大好きなモンブランのケーキにたてられたローソク3本の火を一気に消し、ご機嫌だ。しかし、数日後、誕生日を祝ってもらったことをすっかり忘れ、ポケた～ポケた～ポケた～と自ら明るく歌う母。

## 喜

遂に、色々なことから解放された母。その中でもく世間体から解放されたことが、一番の喜びなのではないかと思う。母は、本能のママ、自分の好きなように1日を過ごす。今は、昼夜逆転、まるで反抗期のティーンエージャーのような生活パターンだ。そのことを指摘すると、母は、何も言わず、ニヤリとするのである！

## 怒

母は、憤怒のかたまり、と言ってもいい。ゴミ出しをきちんとしない人から、政治家に至るまで、母は、憤る。認知症になっても、母は、正義感が、強く、しつこくちゅう憤る。実際のところ、この母の憤怒の根源を探る事が、母の人となりを理解することになるのではないかな。

## 哀

母の哀しみは、母の＜閉じこもり＞という形に出ている。何でも出来て能力の高かった母が、ここ1～2年で色々なことが出来なくなってしまった。お金を下ろせなくなり、買い物が出来なくなつた。多分、このことを一番辛く思っているのは、母本人だろう。2010年8月、高3の姪っ子最後の吹奏楽部定期演奏会のために外出したのが、最後になった。「だらしないのに、頭が狂っている。」という母のノートを見つけたのもこの頃だった…その後、母は、要介護3という認定を受けた。

## 楽

母は、文句なく、孫たちと過ごしている時間が、一番楽しそうだ。私の息子と妹の末っ子は、同い年の12歳で小6だ。母は、この2人には、とても反応が、いい。母にとって、孫2人は、守るべき存在だからか。と、殊勝に考えている目の前で、母は、12歳の姪っ子と頭の叩き合いをして「あ～人を殴るって、気持ちいいなあ。」と叫ぶのだ！

## 折り返し点で、東日本大地震発生！

2011年3月11日、東日本大地震発生。私は、ずうっとカメラを回し続ける。母は、とっさに地震の深刻さを理解できず、避難勧告を無視し、1人、トコトコと家に戻って行く…この巨大地震は、現在進行形で、母の混乱を一層深め、不安を徐々に助長していく。

## エピローグ

母と暮らし始めて2回目の春が、巡り、夏が、通り過ぎ、秋になり、冬を迎えた。桜は、未曾有の困難の中、いつものように咲き乱れ、夏のミンミン蝉が、鳴き止むと、つるべ落としのように日が暮れ始めるようになった。迎えた今年の冬は、寒さが厳しく、母は、益々引きこもっている。母は、このまま家から出ないのだから…いや、諦めないぞ！そんな母を何とか外に連れ出そうと私は、アレコレと画策する。そう、『毎日がアハツハイマー』は、現在進行形長編動画なのである！

『毎アル』公式ホームページ <http://www.maiaru.com>



## 会場

朝倉市総合市民センター  
ピーポート甘木 中ホール

朝倉市甘木198番地1

### アクセス

- 自動車 ● 大分自動車道甘木インターチェンジより車で5分
- 電車 ● 甘木鉄道甘木駅より車で5分、徒歩12分
- 西鉄甘木線甘木駅より車で5分、徒歩10分
- バス ● 甘木中央バス停より徒歩25分

参加申込書（送付文は不要です）

### 送信先

福岡県認知症医療センター  
朝倉記念病院

**FAX 0946-24-6446**

記入できる範囲で、ご記入お願いいたします。

|         |           |
|---------|-----------|
| 代表者氏名   | 所属団体      |
| ご住所 〒 — | 職種        |
| 電話番号    | 参加人数<br>人 |

当日の参加も可能です